

科目名	英語コミュニケーション I	学年	普通科		必/選	単位数	
		1	国文	普通	必	3	
			○	○			
学習目標	①英文のテーマを基に英語 4 技能 5 領域（聞くこと・読むこと・話すこと【やり取り】・話すこと【発表】・書くこと）に関する資質・能力を身につける ②英文を通して各レッスンのテーマに関して理解を深め、そのテーマに関する自分の考えや意見を適切に表現する姿勢を養う						
使用教材	教科書： COMET English Communication I （数研出版） 副教材： COMET English Communication I ベーシックノート（数研出版）						
評価	評価法	①言語活動に取り組む姿勢 ②4 技能 5 領域に関わるパフォーマンステスト ③課題等の提出 ④小テスト・定期考査・評価問題など 上記①～④を中心に総合的に評価をおこなう					
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	英文を聞くまた読むための言語的知識・技能を身につけている 各レッスンのテーマに関する知識を有している			
		b	思考・判断・表現	各レッスンのテーマに関して、自分の考えを持っている またその考えを英語で表現することができる（話す・書く）			
		c	主体的に学習に取り組む態度	積極的に言語活動に取り組んでいる 与えられた教材を活用し、自分にとって必要なことは何かを考えて学習に取り組むことができる			
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、C の 3 段階）および評定（1～5 の 5 段階）にまとめます。							
期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学期	4	7	Get Ready! ①～④	自己紹介・他己紹介・好きなキャラクターの紹介・友達に質問する 【文法】be 動詞・一般動詞・否定文・疑問文	○	○	○
	5	5	Lesson 1 What Did You Do in Japan?	海外からの旅行者が日本での経験を旅行サイトに投稿する 【文法】過去形	○	○	○
	6	6	Lesson 2 When Do You Feel Happy?	ダイキがクラスメートに自分が熱中しているダンスについて話す 【文法】進行形	○	○	○
	6	6	Lesson 3 Onigiri Goes Overseas	日本のおにぎりの海外での人気について、ハルカが学校新聞に記事を書く 【文法】助動詞	○	○	○

	7	10	Lesson 4 Pictograms	東京五輪をきっかけに世界でも一般的になったピクトグラムについて、リョウタがスピーチをする 【文法】不定詞（名詞用法・形容詞用法・副詞用法）	○	○	○
2 学 期	9	8	Lesson 5 Morita Yuko Hospital Facility Dog Handler	病院で子どもたちを癒すファシリティドッグの日本初のハンドラー、森田さんへのインタビュー 【文法】動名詞（主語・補語・目的語として）	○	○	○
		7	Activity 02 T-shirts for Our Class!	クラス T シャツのフレーズを考える		○	○
	10	7	Lesson6 Convenience Stores: Keys to Their Success	コンビニが商品を売るための工夫について、ハルカが研究発表を行う【文法】that-節	○	○	○
	11	9	Lesson7 High School Aquarium	高校で水族館を運営する水族館部の生徒へのインタビュー【文法】現在完了（継続・経験・完了）	○	○	○
	12	10	Lesson8 Smart Farming	スマート農業に関するウェブサイトの記事 【文法】受け身	○	○	○
3 学 期	1	12	Lesson 9 Food Waste	食料廃棄の問題について、ダイキが学校新聞に記事を書く【文法】比較	○	○	○
	2	12	Lesson 10 William and His Windmill	電気もない貧しいアフリカの農村で、独学で発電のための風車を作った少年ウィリアム・カムクワンバの実話【文法】関係代名詞（who / which / that）	○	○	○
	3	6	Activity 04 Write a Paragraph in English	自分の好きな人・ものについて、まとまりのある文章を書く	○	○	○
担当者からのメッセージ（学習方法など）							
英語は実際に使うことで身につけていきます。得た知識を使って自分の意見や考えを表現しようとするのが大切です。失敗を恐れずに積極的に英語を使った活動をおこないましょう。							

* 授業の進捗状況により、予定を変更する可能性があります。

科目名	論理・表現 I	学年	普通科		必/選	単位数	
		1	国文	普通	必	2	
学習目標	①英語を用いて他者とコミュニケーションを図ろうとする姿勢を養うとともに、英語 3 領域（話すこと【やり取り】・話すこと【発表】・書くこと）に関する資質・能力を身につけること ②英語でのコミュニケーションに必要な語彙や文法項目を身につけ、自分の考えを正確に相手に伝えること						
使用教材	教科書：BIG DIPPER English Logic and Expression I（数研出版） 副教材：BIG DIPPER English Logic and Expression I レッスンブック（数研出版）						
評価	評価法	①言語活動に取り組む姿勢 ②三つの領域に関わる英作文やスピーチ等のパフォーマンステスト ③課題等の提出(レッスンブックを含む) ④小テスト・定期考査・評価問題など 上記①～④を中心に総合的に評価をおこなう					
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	英文を聞くまた読むための言語的知識・技能を身につけている 各レッスンの言語材料について理解している			
		b	思考・判断・表現	各レッスンの言語材料を用いて、英語で自分の考えや意見等を表現することができる（話す・書く）			
		c	主体的に学習に取り組む態度	積極的に言語活動に取り組んでいる 与えられた教材を活用し、自分にとって必要なことは何かを考えて積極的に学習に取り組むことができる			
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末および学年末には観点別学習状況の評価（A、B、C の 3 段階）および評定（1～5 の 5 段階）にまとめます。							
期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学期	4	2	Part 1 Lesson 1 はじめに①	「だれが」「～する」をはっきりと 【言語材料】英文の基本構造 / it の用法	○	○	○
		3	Lesson 2 はじめに②	動詞をうまく使おう 【言語材料】 適切な動詞を用いた表現 / there is 構文	○	○	○
	5	2	Lesson 3 はじめに③	名詞の数などに気をつけよう 【言語材料】名詞（可算・不可算） / 冠詞	○	○	○
		2	Lesson 4	肯定文・否定文 / 疑問文	○	○	○

6	2	My Friends	【言語材料】 ①is / is not [isn't] / don't, etc. ②Is ~ ? / Does ~ ? / Where ~ ?, etc.					
		Lesson 5 My Family	現在・現在進行形 / 過去・過去進行形 【言語材料】 ①現在形と現在進行形 ②過去形と過去進行形	○	○	○		
		Lesson 6 Pastime	未来表現 【言語材料】 ①will [単純未来・意志未来] ②be doing / be going to do	○	○	○		
		Lesson 7 My Town	現在完了形 / 過去完了形 【言語材料】 ①現在完了（進行形） ②過去完了（進行形）	○	○	○		
		Lesson 8 Our Teachers	助動詞① 【言語材料】 ①can / may [可能・許可] ②may / must / can't [推量]	○	○	○		
	7	3	Lesson 9 Visiting a Museum	助動詞② 【言語材料】 ①should / must [提案・義務、必要] ②助動詞+have+過去分詞	○	○	○	
		3	Lesson 10 Famous People	文型 【言語材料】 ① 〈SVC〉 / 〈SVO〉 ② 〈SVOO〉 〈SVOC〉	○	○	○	
		2	Lesson 11 Reading	受け身 【言語材料】 ①be 動詞+過去分詞 ②be known to / be satisfied with, etc.	○	○	○	
		9	3	Lesson 12 Studying Abroad	不定詞① 【言語材料】 ①名詞の用法 ②how to do / 形容詞の用法	○	○	○
			3	Lesson 13 Advice	不定詞② 【言語材料】	○	○	○
2 学 期								

				①副詞的用法 ②ask ~ to <i>do</i> / see [let] ~ <i>do</i> [原形不定詞] , etc.			
	10	3	Lesson 14 Hobbies	動名詞 【言語材料】 ①名詞的用法 / 意味上の主語 ②to-不定詞と動名詞	○	○	○
		3	Lesson 15 My Vacation	分詞 【言語材料】 ①形容詞的用法 ②SV+分詞 / SVO+分詞	○	○	○
		3	Lesson 16 In a Zoo	比較① 【言語材料】 ①as ~ as ... / not as ~ as ... ②~er than ... / more ~ than ...	○	○	○
	11	4	Lesson 17 Our Team	比較② 【言語材料】 ①the ~est / the most ~ ②twice as ~ as ... / as ~ as <i>one can</i> , etc.	○	○	○
		4	Lesson 18 Neighbors	関係詞① 【言語材料】 ①who, which [主格] ②whom, which [目的格]	○	○	○
	12	3	Lesson 19 Speeches	関係詞② 【言語材料】 ①what / what we call, etc. ②where, when, etc. [関係副詞]	○	○	○
3 学 期	1	4	Lesson 20 My Wish	仮定法 【言語材料】 ①仮定法過去 / 仮定法過去完了 ②I wish+仮定法	○	○	○
	2	4	Lesson 21 A Birthday Gift Part 2	接続詞 【言語材料】 ①名詞節を導く that, if [whether] ②副詞節を導く when, because, if	○	○	○

3	3	Lesson 1 School Life	勧誘する、提案する 【言語材料】 ①Would you like to ~? / Let's ~ ②Shall we ~? ③Why don't we ~? ④How about ~?	○	○	○
	3	Lesson 2 School Subjects	依頼する、理由を聞く・述べる 【言語材料】 ①Will you ~? / Can you ~? ②Could you ~? ③Why ~? / Because...	○	○	○
	3	Lesson 3 Free Time	確認する、訂正する 【言語材料】 ①~, don't you?, etc. ②actually ③You mean ~?	○	○	○
	3	Lesson 4 Feeling Well?	心配する、助言する ①What's the matter? / You'd better ~ ②I think you should ~, etc.	○	○	○

担当者からのメッセージ（学習方法など）

英語でコミュニケーションには、英語の文法項目の理解と単語や熟語などの理解が必須です。繰り返し問題をとくことで徐々に知識が定着します。最初は時間がかかるかもしれませんが、こつこつ頑張りましょう。

*授業の進捗状況により、予定を変更する可能性があります。